

令和2年度 事業計画

一般財団法人 中央工学校生涯学習センター

令和2年度事業計画

1. 令和2年度事業運営及び経営の基本方針

本法人は、一般社会人及び青少年等に対して、知識、技能を習得するための学習機会を提供し、技術・技能等の各種通信教育他を実施する。

主として文部科学省後援トレース技能検定事業および文部科学省認定の社会通信教育事業を運営する。

運営上の基本方針は次のとおりとする。

- (1) トレース技能検定試験の広報周知と受検者の確保
- (2) 宅地建物取引士講座の充実、写真講座の拡充
- (3) キャリアアップセミナーの継続実施及び拡充
- (4) ホームページの改修

2. 事業概況

- (1) 第49回トレース技能検定試験を実施する。受験料他の値上げをする。
- (2) 文部科学省認定講座である宅地建物取引士講座、漢字検定ゼミナール、新・風景写真塾の3コースを通信教育事業として実施する。
- (3) 新規事業として、中央工学校在校生向け建築写真講座及び社会人の学びなおしに対応するキャリアアップ講座の2コースを実施する。
- (4) 不動産事業として、情報館を賃貸する。
- (5) 業務提携として、登録販売者受験対策講座及び行政書士講座の募集業務を継続実施する。

(ア) 第49回トレース技能検定試験志願計画数

級 位	目 標 志 願 計 画 数	改 定 額
1 級	200 名	5,500 円
2 級	1,200 名	4,500 円
3 級	4,200 名	3,500 円
4 級	1,500 名	2,500 円
合計	7,100 名	